

はんの梢

学校教育目標

ゆたかな心 たくましい力

R4 重点目標

みがく〜どどん やってみよう〜

学校だより 3月号



大井川東小学校

R5.3.7



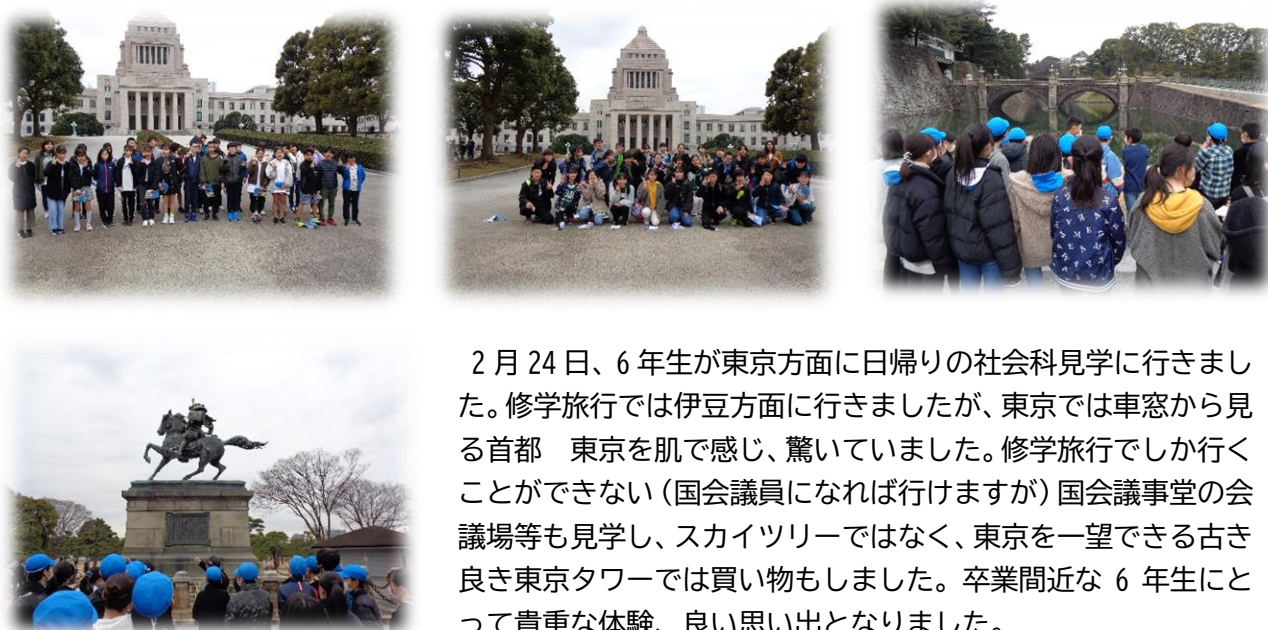
検索【大井川東小学校】

6年生の卒業を祝う会



2月28日、6年生の卒業を祝う会が開かれました。5年生が計画や準備、当日の司会運営をしてくれました。各学年から、心温まる「ありがとう」のメッセージや歌、エールなどがおくれられ、6年生は微笑ましく見守っていました。最後には6年生からも、各学年へのお礼とエールがおくれられ全校でお祝いする会となりました。6年生、卒業おめでとう！

6年生 東京への社会科見学



2月24日、6年生が東京方面に日帰りの社会科見学に行きました。修学旅行では伊豆方面に行きましたが、東京では車窓から見る首都 東京を肌で感じ、驚いていました。修学旅行でしか行くことができない(国会議員になれば行けますが)国会議事堂の会議場等も見学し、スカイツリーではなく、東京を一望できる古き良き東京タワーでは買い物もしました。卒業間近な6年生にとって貴重な体験、良い思い出となりました。

大井川中学校区 第3回 学校運営協議会

2月13日に本校会場で、大井川地区学校運営協議会が開かれました。各校の教育活動や経営について、委員の方々と協議し承認していただきました。また、大井川地区4校が「大井川の子どもたち」をどう育成していくかについても共有し合う会となりました。



子は親の鏡

ドロシー・ロー・ノルト (アメリカ家庭教育学者)

けなされて育つと、子どもは人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
不安げな気持ちでいると、子どもも不安になる
「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば
子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる



これは、先日の新1年生入学説明会の配布資料にも載せた詩です。どこかで見聞きしたことがあるかもしれません。我々学校職員も「家庭を学校」に置き換え「親を教師」に置き換えて読み、自ら戒めなければならない内容の詩です。

子どもの性格や言動の要因が周囲の大人にあると決めつけるものではありません。しかし、純粋で経験値が少ない幼少小学生時代には、育ちゆく周囲の物的、人的環境が影響しないはずがありません。私たち大人が常に清廉潔白であることが必ずしもいいとは限りませんが、大きな影響があるだろうといった認識は持つべきではないでしょうか。

「教育」は「共育」とも言います。子育てしながら自らも成長するのです。また「協育」とも言います。学校、家庭、地域が協力し合い、分担し合って子どもを育てるのです。子どもたちが「大人って頼りになるな」「明るい未来が待っているな」と思えるような子育てをみんなでしていきましょう。

この1年間、学校側の不手際や行き届かない面もあったかと思います。この紙面を借りてお詫び申し上げますとともに、来年度も子どもたちのために協力し合って教育していけるようご協力をお願いします。本年度も多方面にわたり、学校へのご理解ご協力をいただきありがとうございました。